

**令和7年度ひとり親家庭等のこどもの
食事等支援事業の募集について（関西地区）**

追加募集

NPO法人麒麟こども応援団

1. ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業とは

主幹団体



NPO法人
キリンこども応援団

Consortium団体



NPO法人 全国こども食堂支援センター

むすびえ

協力団体

大阪府こども食堂ネットワーク
きょうとフードセンター
奈良こども食堂ネットワーク
神戸こども食堂ネットワーク
一般社団法人フードバンク推進協議会

南大阪こども食堂ネットワーク
子ども食堂つながりネットワークSHIGA
兵庫こども食堂ネットワーク
和歌山県こども食堂ネットワーク

～子ども達が自分の未来に踏み出せる場所を創造する～

NPO法人 **キリンこども応援団**

設 立: 2018年7月 (2021年10月NPO法人化) 職員: 35名 ボランティア: 20名



次第

- 1 本事業の目的
- 2 対象団体の条件
- 3 助成メニュー（3コースの違い）
- 4 事業費の考え方
- 5 対象経費
- 6 審査基準
- 7 今後のスケジュールについて



1. ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業とは

事業の目的

困窮するひとり親家庭を始めとした、要支援世帯の子ども達を対象に、食事や食品・食材、学用品、生活必需品の提供を行うこども食堂やこども宅食、フードパントリー等を実施する団体を支援することにより、こどもの貧困や孤独・孤立への緊急的な支援を行う。

Q. ひとり親家庭をはじめとした要支援世帯に限定したもの??

A. 地域社会から孤立しがちな子育て世帯や子育てや生活に不安を抱える家庭等、地域の子ども達も含まれます。



2. 対象団体の条件

👉 こども食堂やこども宅食、フードパントリーなど

- ① 「こども食堂等」を実施していること（申請時点）
- ② こども食堂等の活動・こども食堂等に対する支援活動・子育て支援に関する活動・ひとり親家庭支援に関する活動・生活困窮者支援に関する活動のいずれかについて1年以上の活動実績を有していること。
- ③ 担当者を2名以上置けるところ。もし担当者が1名の場合は、担当者に何かあったときは代行する者を決められる団体。

3. 助成メニュー（3コースの違い）①

団体規模に応じた支援メニューを作ること
でさまざまなニーズにこたえられるようにしました

コース	Aコース	Bコース	Cコース
想定団体	何度も助成金を活用している 自立した団体	助成金を活用しながら 自立を目指している団体	助成金を活用したいがなかなか活用できていない 小規模団体
採択想定数	10団体	30団体	30団体
申請限度額	300万円	100万円	50万円

3. 助成メニュー（3コースの違い）②

コース	Aコース	Bコース	Cコース
申請限度額	300万円	100万円	50万円
対象となる 団体	・法人格を持つ団体	・法人格を持つ団体 ・任意団体	・法人格を持つ団体 ・任意団体
申請期間	7/28～8/18		
採択予定	9/20頃		
助成期間	採択日～1/8		



4. 事業費の考え方①

食料等直接支援経費

食材を購入する経費
生活必需品を購入する経費

+

管理運営経費

人件費や謝金、
事業をするための消耗品や
チラシ印刷代、保険料や
会場を借りるお金 など

+

配送経費

配送するための謝金、
梱包するための消耗品、
配送するための配送費



4. 事業費の考え方②～管理運営費～

管理運営経費

$$\text{管理運営経費} \leq \text{食料等直接支援経費} \times 15\%$$

管理運営経費は、
食料等直接支援経費の15%以下になるようにしてください。



4. 事業費の考え方③～配送経費～

配送経費

$$\text{配送経費} \leq \text{助成総額} \times 20\%$$

配送経費は、助成総額の20%以下になるようにしてください。



5. 対象経費

コース		Aコース	Bコース	Cコース
申請限度額		300万円	100万円	50万円
対象経費	食材等	食糧費 配布品費	食糧費 配布品費	食糧費 配布品費
	管理費	人件費/謝金 交通費 消耗品費 印刷製本費 保険料 賃料 備品費	人件費/謝金 交通費 消耗品費 印刷製本費 保険料 賃料 備品費	謝金 消耗品費 印刷製本費 会場費 備品費
	配 送	配送謝金 梱包資材費 配送費	配送謝金 梱包資材費 配送費	配送謝金 梱包資材費 配送費

詳細は応募要領をご確認ください

6. 審査基準について

適格性

応募資格の資格要件を充足していること

適合性

本事業の助成目的にあった活動であること

実現可能性

活動計画を実行できる団体の体制や実績があること

信頼性

団体としての信頼性、会計・運営の健全性、活動実態が明確であること

整合性

申請事業と予算の整合性があること



7. 今後のスケジュール

申請締切	8月18日
採択発表	9月20日頃
契約締結	9月末
振り込み	10月中
研修会	Aコース4回 Bコース5回 Cコース7回
助成終了	来年1月8日まで
報告書	来年1月18日まで



申請に係る相談・問合せ先

連絡先

NPO法人キリンこども応援団
ひとり親家庭等支援事業 事務局

メール : kirin.kodomoshien01@gmail.com
専用ダイヤル : 080-6917-5749 (平日10時~18時)

※法人の固定電話への連絡はご遠慮ください

